



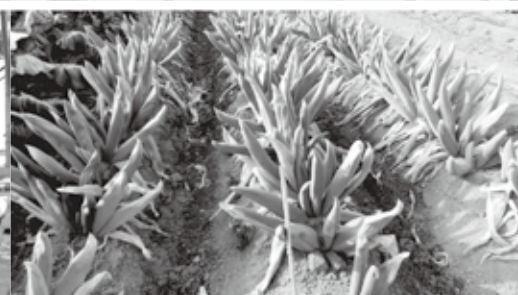
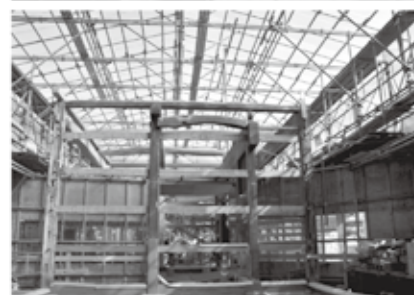
新たに発見された貴重な資料の説明に感心する見学者たち。



## 長 次世代につなげる 屋門修復工事

1/22

世界文化遺産高山社跡の「長屋門」修復工事現場が一般公開され多くの見学者が訪れました。歴史的価値のある建物を修復する、高度で繊細な技術が要求される工事。使用されていた材木を極力残しながら当時の工法で行わなければならないなど文化庁からも細かな指導を受けています。解説員の話聞き、一つひとつ手間と時間をかけ技術を駆使して修復されていくことを知った見学者は、「工事が終わったらまた訪れたい」「今度は孫を連れてきたい」などと話していました。



心を込めて栽培されたネギを見ながら生産者の話を興味深そうに聞く子どもたち。



## 生産者との交流 食への興味喚起

1/13

ネギの生産者を給食時に招いて、子どもたちと交流する会が美九里西小学校で行われました。この日のメニューは市内産のネギを使った「すき焼き風煮」。栽培の様子や苦労話などを聞きながら一緒に給食を味わいました。

子どもたちは給食に使われる野菜が地域の人によって一生懸命育てられていることを実感し、感謝の気持ちを持つことができました。「ネギが甘くておいしい!」とおかわりをする子どもたちに生産者は頬を緩めていました。

応援する子どもたちも真剣なまなざしで見守ります。



## われ先にと飛び込む 勝敗を左右する一枚

1/21

ジャンボカルタ大会が美九里西小学校体育館で開催され子どもたちの白熱した勝負が繰り広げられました。かるたの読み上げが始まると座布団ほどの大きさの絵札目掛けて一直線。中には勢い余って転んでしまう子どももいて会場の笑いを誘っていました。



雪がちらつく中、燃え盛る炎に無病息災を祈ります。

## 小 炎に1年の息災祈る 正月の伝統行事どんど焼き

1/15

藤岡地区内でどんど焼きが行われ、正月飾りやだるまなどをたき上げ無病息災を祈りました。高さ10メートルのやぐらは天高く燃え上がり、集まった大勢の人からは歓声が上がりました。火が落ち着くと会場の人々は残り火で繭玉を焼き、振る舞われた甘酒で冷えた体を温めていました。

「あそこにいる」という声に一齐に反応する参加者たち。



## 目を凝らし耳を澄ませる どんな野鳥が来てるかな

1/14

庚申山総合公園の周辺で市民探鳥会が開催され、多くの野鳥ファンが参加しました。冬場は木々の葉が落ち、鳥を観察するのに適しています。「珍しい野鳥に出会えると感動しますよ」と参加者は出会いを求めて、楽しそうに山の中を歩いていました。



福袋にどんな本が入っているかわくわくしながら選びます。

## す 中身は開けてからの楽しみ てきな本との出会い

1/5

図書館でお楽しみ福袋の貸し出しを行いました。すてきな本との出会いを求める人たちが朝から訪れ、用意された53袋が午前中にはなくなる人気ぶりでした。福袋を手にした子どもたちは「早く帰って開けてみたい」と待ちきれない様子でした。